

アグリツーリズム／アルベルゴディフーズ 勉強会(全3回)

農林水産省、農林水産政策研究所、日本ファームステイ協会では、アグリツーリズム、アルベルゴディフーズ研究の第一人者をゲストにお招きしまして、日本におけるアグリツーリズム(AT)、アルベルゴディフーズ(AD)を取り入れた「農泊」の可能性について、勉強会を開催することとなりました。

【第1回】

- 日時 令和2年1月31日(金) 13:30~16:30
- 会場 農林水産省 本省7階 (局第5会議室) 東京都千代田区霞が関1-2-1
- ゲスト 大江靖雄 (千葉大学 大学院園芸学研究科教授)

[プロフィール]

21世紀における農業や農村資源の新たな可能性と役割を明らかにすることを研究テーマとしており、そのために必要となる農業の多面的機能の役割や農村ツーリズムなど農業と農村経済の多角化の条件について、国内とイタリア農村をフィールドとして20年以上比較研究を続けています。

【第2回】

- 日時 令和2年2月5日(水) 10:00~12:00
- 会場 株式会社農協観光本社ビル 8階 東京都千代田区外神田 1-16-8
- ゲスト 長谷川昭憲 (日本で最も美しい村連合 常務理事)

[プロフィール]

日本の大学卒業後、イタリアで32年間を過ごす。国立ナポリオリエンターレ大学および国立ローマ大学で講師を務め、国立ペルージャ外国人大学で教授として教鞭をとった。日本とイタリア間の交流活動を行う。全世界7ヵ国で開催している自転車大会の一つであるエロイカジャパン代表。「イタリアの最も美しい村」協会コーディネーター。

【第3回】

- 日時 令和2年2月12日(水) 13:30~15:30
- 会場 農林水産政策研究所 セミナー室 東京都千代田区霞が関3-1-1
- ゲスト 五艘みどり (帝京大学 経済学部地域経済学科准教授)

[プロフィール]

近年、国内の農村観光やイタリアのアグリツーリズムを研究対象としており、特に、イタリア・南チロルでは、観光振興に重要な役割を果たしている中間組織(レッドルースター)や農家への聞き取り等幅広い現地調査を行っています。

【勉強会に関する問い合わせ先】

農林水産省 都市農村交流課 TEL:03-3502-0030 担当:出原(いではら)